

「歯みがきからはじめる 自分みがき」

～健康づくりに意欲的に取り組む児童の育成を目指して～

神戸市立神の谷小学校

(はじめに)

神の谷小学校は須磨ニュータウンの北部に位置し、創立31年の学校です。児童数は減少の一途をたどり、現在284名。ピーク時の約4分の1となってしまいました。大きな特徴は、直線で100メートルを取れる、広い運動場です。休み時間にはこの広い運動場で思いっきり遊ぶ元気な神の谷っ子です。

(テーマ設定について)

- ① 自分の心や体を大切にしようとする子どもたちに（学習習慣・生活習慣を身につける）
- ② 友達とのつながりの中で、自分の力を伸ばそうとする子どもたちに（意欲をもってチャレンジし、できる喜びを感じる。友達の考えを認め合う）
- ③ 自分の課題をもち、解決しようとする工夫し、実践していこうとする子どもたちに（調べたり読み取ったりしながら、考えを明確にし、わかりやすく伝える）

以上の3つの力を子どもたちに身につけさせたいと考えました。

健康教育を通して、「自分の心や体を大切にすることで、周りの友達の心や体も大切にできる子どもたちを育てたい」と、取り組んでいます。

(主な取り組み)

歯みがきタイム

給食後には全校生が歯みがきを行います。給食終了5分前から子どもたちがつくった歯みがきソングが流れ、鏡を見ながら丁寧にみがいています。



学校保健委員会

昨年はすこやか委員会が中心となり、「歯について考えよう」と、呼びかけました。学校歯科医さんには「むし歯になりにくい生活習慣」について、地域の方には「体験談」や「歯の大切さ」についてお話をいただきました。今年は、4・5・6年生が発表する予定です。

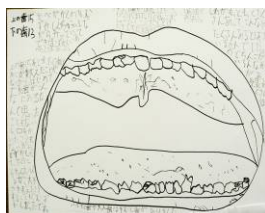


歯・口の健康ポスター

夏休みの自由課題で取り組みました。たくさんの児童が参加して、市長賞をはじめ、7名の児童が特別賞をいただきました。

歯みがき訓練

「学童歯みがき大会」
「歯みがき訓練」に参加しました。



授業研究

1年生から6年生まで、歯と口について学習しました。鏡やカメラを使い、じっくりと自分の歯を観察したり、染め出しを行ったりしました。

